

中学歴史 明治時代①

<input type="checkbox"/> (1) 明治新政府が行った改革とそれにともなう社会の動きを何というか。 → 近代的な中央集権国家をつくることを目指した。	(1)
<input type="checkbox"/> (2) 新政府の政治の基本方針である ( ① ) が、1868 年に出された。 → 天皇が神に誓う形で出された。 → 『広く会議ヲ興シ万機 ( ② ) 二決スベシ』	(2) ①
	②
<input type="checkbox"/> (3) 新政府は、江戸を ( ) と改め、首都を移した。 → 1868 年 9 月には、元号を ( ② ) と改めた。	(3) ①
	②
<input type="checkbox"/> (4) 1869 年、新政府は ( ) を行い、土地と人民を政府に返させた。 → 藩の政治は旧藩主に担当させた。	(4)
<input type="checkbox"/> (5) 1871 年、新政府は、藩を廃止して府・県を置く ( ) を実施した。 → 中央集権国家の基礎ができた。	(5)
<input type="checkbox"/> (6) 廃藩置県によって、中央から地方に派遣された役人を何というか。 → 元の藩主は東京に住むことを命じられた。	(6)
<input type="checkbox"/> (7) 新政府の実権は一部の藩の出身者と少数の ( ① ) が握っていたことから、( ) 政府と呼ばれた。 → 倒幕の中心となった、薩摩・長州・土佐・肥前の 4 つの藩の出身者。	(7) ①
	②
<input type="checkbox"/> (8) 明治政府は江戸時代の身分制度を廃止し、天皇一族を ( ) とした。	(8)
<input type="checkbox"/> (9) 明治政府は江戸時代の身分制度を廃止し、大名・公家を ( ) とした。	(9)
<input type="checkbox"/> (10) 明治政府は江戸時代の身分制度を廃止し、武士を ( ) とした。	(10)
<input type="checkbox"/> (11) 明治政府は江戸時代の身分制度を廃止し、百姓・町人を ( ) とした。 → 名字を名乗ることが認められた。	(11)
<input type="checkbox"/> (12) 1871 年に ( ) が出され、えた身分・ひにん身分の呼び名が廃止され、平民と同じとされた。→ 差別は残り続けた。	(12)
<input type="checkbox"/> (13) 明治政府が掲げた目標で、経済発展により国力をつけ、軍事力の強化を目指すことを何というか。→ 欧米に対抗できる近代国家を目指した。	(13)
<input type="checkbox"/> (14) 政府は ( ① ) を公布し、満 ( ② ) 歳以上のすべての男女に小学校教育を義務付けた。 → 授業料の負担から最初は就学率が低かった。 → 富国強兵政策の 1 つとして実施された。	(14) ①
	②

<input type="checkbox"/> (15) ( ① ) により満 ( ② ) 歳以上の男子は兵役の義務を負った。 → 最初は多くの免除規定があり、兵役についたのは農家の二男・三男が多かった。 → 富国強兵政策の1つとして実施された。	(15) ① ②
<input type="checkbox"/> (16) 政府が富国強兵政策の1つとして実施した、税制改革を何というか。 → 国家財政を安定させる目的で実施された。	(16)
<input type="checkbox"/> (17) 地租改正において、地価が定められ、土地所有者に ( ) が発行された。→ 税 (地租) は、収穫高ではなく、地価を基準に定められた。	(17)
<input type="checkbox"/> (18) 地租改正における税率は、地価の ( ) %と定められた。 → 地租改正反対一揆が起こったため、税率は2.5%に引き下げられた。	(18)
<input type="checkbox"/> (19) 地租改正において、土地所有者は税 (地租) を ( ) で納めた。 → 天候などで左右されることがないため、政府の収入が安定する。	(19)